

2026.6.23(火) 開催 院内学習会

子どもを性暴力から守る教育を広げていくための 課題と展望

— 学習指導要領改訂に向けた現場からの提起 —

子どもに対する性暴力や性的トラブルの深刻化が社会課題となる中、政府も「生命の安全教育」などの施策を推進しています。一方で、医療・相談・法的支援の現場からは、現行の教育内容では予防や早期対応に十分につなげていないとの声が上がっています。

2027年の学習指導要領改訂という重要なタイミングを控えた今、本院内勉強会では、現場のデータや実践に基づく知見を持ち寄り、子どもを守る教育に何が不足しているのか、どのような教育が実効性を持つのかを整理します。

法・相談・市民・NGO・若者の各分野から横断的に現状と課題を共有し、子どもたちの安全を守るための実効性ある政策と教育の実現に向け、私たちにできることを考えます。

■ オープニング

NPO法人ピルコン 染矢明日香

「子どもを性暴力から守る教育について調査から見えるニーズ・課題」

■ 市民団体からの報告

[法的観点から] 日本弁護士連合会 寺町東子氏

[子どもの支援の現場から] チャイルドライン 小松久子氏

[被害者・支援者から] 一般社団法人Spring 延川美沙氏

■ 市民団体リレートーク

ジョイセフ、#なんでないのプロジェクト、“人間と性”教育研究協議会 他

■ 議員からのコメント・クロージング

■ 日時：2026年6月23日（火）17:00～19:00（16:30開場）※途中入退出可

■ 会場：衆議院第一議員会館 大会議室（地下1階）

※オンライン同時開催

■ 対象者：国会議員、地方議員、関係省庁、メディア、支援関係者、
その他テーマに興味のある方

■ 参加費：無料

■ お申込み：<https://forms.gle/tWL5zTSfVQL8Lo4F9>（6/22〆切）



主催：NPO法人ピルコン 協力：SRHR for ALLアクション！
（事務局：公益財団法人ジョイセフ）

